



福島訪問報告

平江 莉子





アウトライン

1. 参加した目的/福島の影響
2. フレコンバッグの行方
3. 飯舘村の現状
4. まとめ

参加した目的

- 元々原発事故に興味があった
- 本やニュースでは見えない現状を知りたかった

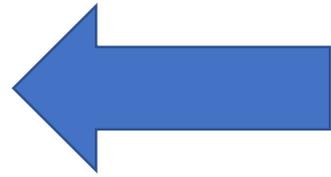


福島的印象

「無」



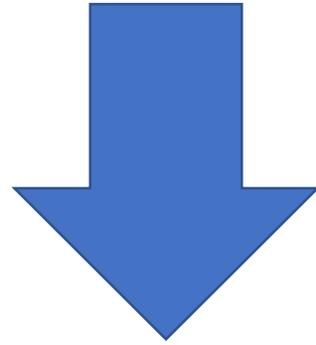
フレコンバックの行方



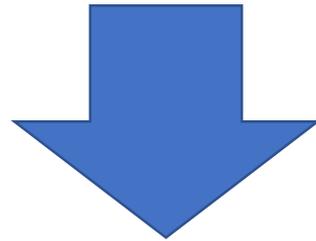
除染に伴い発生した廃棄物



フレコンバック…約二千二百万個



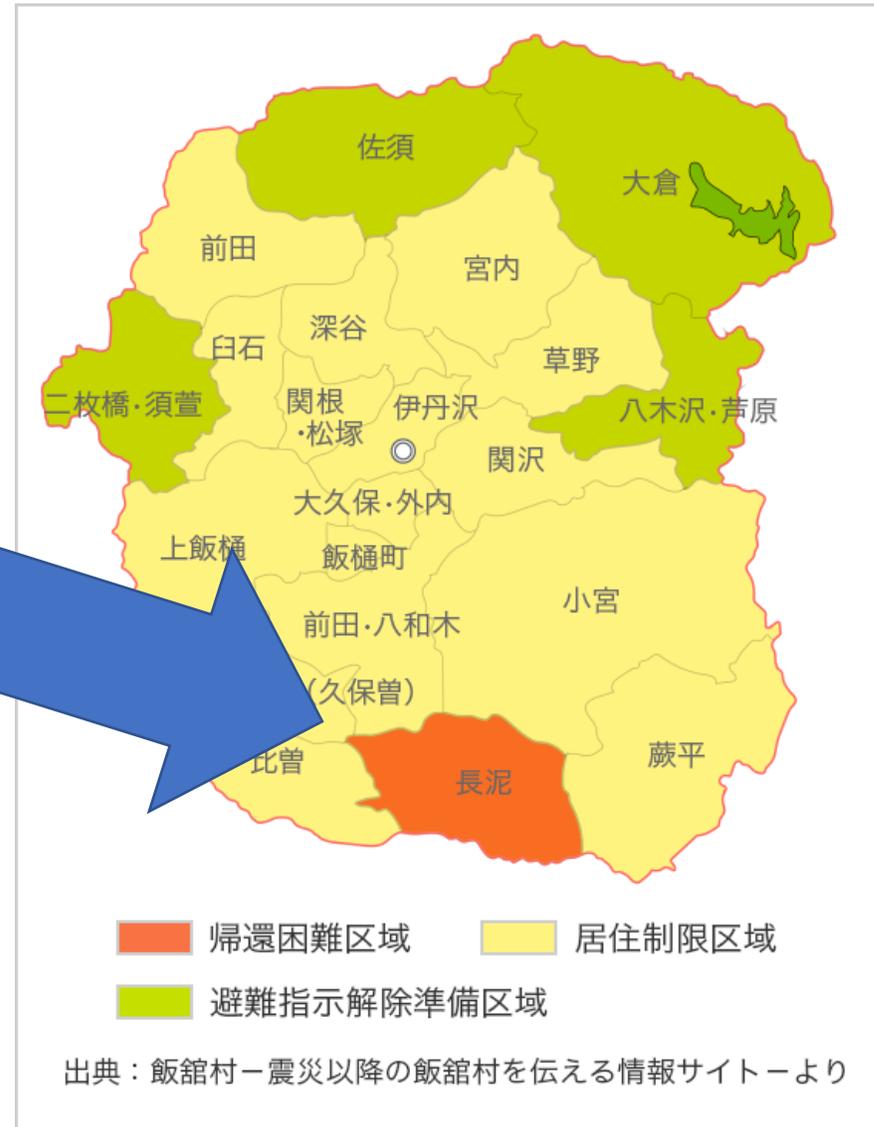
2045年までに県外の作業場に移す法律



場所未定/県外への搬出の是非

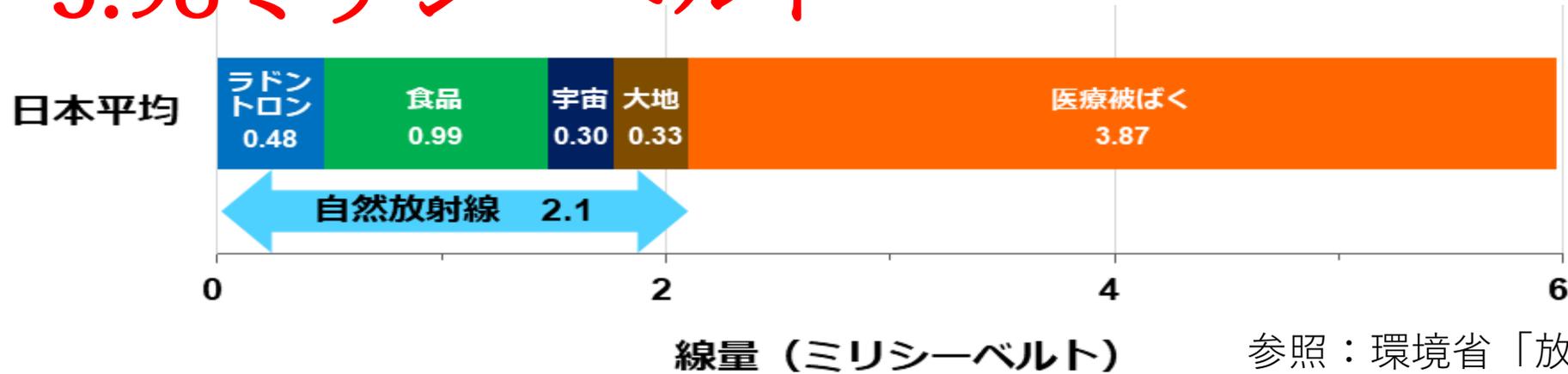
飯舘村の現状

- 現在の帰還困難区域
→長泥地区のみ



- 1年間に受ける日本人の平均被曝線量

→ 5.98ミリシーベルト

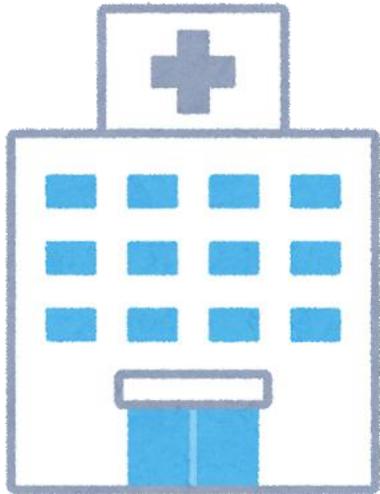


参照：環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」

- 飯舘村

→ 20ミリシーベルト

- 医療施設 2箇所 → 毎週火曜日と木曜日の午前
中内科と外科のみ



- 人口：前回調査の 41人 → 1319人と 30倍以上
- 増加率では 3千%超となっています。

いいたて村 希望の里学園

- 教材費、給食費、制服・運動着、遠足・修学旅行の参加費など全て無料

- 村外の子供たち





まとめ

- 目的：福島県に現状を見ること
- フレコンバック 搬出先問題
→福島県外の人々の問題意識
- 飯舘村：帰還と健康どちらが優先か